

製品名: インテグリン α V ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab01345**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 116 kDa; Observed MW: 125 kDa

抗原情報

遺伝子名	ITGAV
別名	ITGAV; MSK8; VNRA; Integrin alpha-V; Vitronectin receptor subunit alpha; CD antigen CD51
遺伝子 ID	3685
SwissProt ID	P06756
免疫原	ヒトインテグリン α V の組み換えタンパク質

背景

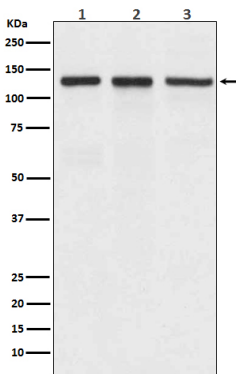
α -V (ITGAV) インテグリンは、ビトロネクチン、サイトタクチン、フィブロネクチン、フィブリノーゲン、ラミニン、マトリックス

メタロプロテアーゼ-2、オステオポンチン、オステオモジュリン、プロトロンピン、トロンボスポンジン、および vWF の受容体です。これらは、幅広いリガンド中の R-G-D 配列を認識します。HIV-1 感染の場合、細胞外ウイルス Tat タンパク質との相互作用により、カポジ肉腫病変における血管新生が促進されると考えられます。

研究分野

心血管系

画像データ



(1) A549 溶解物、(2) マウス脾臓溶解物、(3) ラット脳溶解物中のインテグリン αV 抗体を用いたウェスタンブロット分析。